The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	日本語実習・日本語演習2023年度の概要
Author(s)	吉川, 夏渚子
Citation	日本語講座年報. 2024, 2022-2023, p. 45-46
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/95472
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

日本語実習・日本語演習　2023 年度の概要

吉川　夏渚子

1. 「日本語」専攻語科目について

大阪大学外国語学部では、日本語を専攻語とする留学生（特別聴講学生を含む）を対象に、表1に挙げている14科目の「日本語」専攻語科目を開講している。1年次に5科目（10単位）、2年次に5科目（10単位）、3・4年次の2年の間に計4科目（8単位）が必修である。1・2年次の科目は通年、3・4年次の科目は半期の授業である。各授業は１回90分で、週1回（通年は30回、半期は15回）行われている。

表1　2023年度「日本語」専攻語科目　科目名・内容

1年次（実習）		2年次（実習）		3・4年次（演習）	
日本語1	総合・文章表現	日本語11	ビジネス日本語	日本語Ⅰa	日本語アクセント
日本語2	論文作成・講読	日本語12	日本語類語表現	日本語Ⅰb	論文読解・作成
日本語3	時事日本語	日本語13	作文・副詞	日本語Ⅱa	日本語の副詞
日本語4	講読・批評理論	日本語14	現代日本の諸問題	日本語Ⅱb	国語教育
日本語5	総合・文法	日本語15	日本語教育文法		

2. 「日本語」専攻語科目の概要

「日本語」専攻語科目の目標は次の3点である。

① 日本社会の様々な場面において、適切な言語行動を理解し、身につける。

② 日本語および日本文化、社会に関する理解と分析力を養い、自らの問題意識を高め、課題遂行のための方策や情報を見いだす力をつける。

③ 日本の文化、社会を理解するだけでなく、自己の母文化と比較対照し、分析的に考えた上で、それを的確に相手に伝えることができる。

CEFRに準拠した1・2年次の到達度目標の詳細は表2の通りである。なお、3・4年次の到達目標はC1～C2レベル相当である。

表２　「日本語」専攻語科目　１年次・２年次の到達度目標

日本語		１年次	２年次
CEFR		B2 ～C1 レベル相当	C1 レベル相当
理解すること	聞くこと	・自分がある程度知っている内容についての大学の講義を辞書などの補助を使って理解できる。 ・テレビニュースがおおよそ理解できる。	・初めて聞く内容の講義でもおおよそ理解することができる。
	読むこと	・大学の講義で使われる教科書、参考書、参考文献、新聞記事や一般的な雑誌、インターネットなどの記事を辞書を使いながらであれば読むことができる。	・レポートを書くのに必要な専門書、論文などを辞書をひかなくてもおおよそ理解することができる。

表出	話すこと	やりとり	・場面に応じた丁寧さで母語話者と会話ができる。 ・授業中に自分の意見をわかりやすく述べることができる。	・場面と話し相手を考慮して適切な会話ができる。 ・授業中に他の学生の意見を踏まえながら自分の意見を述べて議論できる。
		表現	・ハンドアウトを使いながら、自分のよくわかっている内容について口頭発表ができる。	・ハンドアウトなどを効果的に使いながら、わかりやすい口頭表現ができる。
	書くこと		・口頭発表のためのハンドアウトが作れる。 ・あるテーマについて、自分の意見をレポート形式で書くことができる。 ・フォーマルな手紙が書ける。 ・履歴書が書ける。	・口頭発表のためのハンドアウトを、文章、図表、写真などを効果的に用いながら作ることができる。 ・レポートで文献などを効果的に引用しながら的確な文体で書くことができる。

3. 2023年度の受講生

表3に、2023年度の「日本語」専攻語科目の受講者数と出身地を示す。なお、3･4年次の受講者数は3年生と4年生の人数を合算している。また、休学中等の学生も含めた。特別聴講学生の数は（内数）で示し、すべて1年次として換算した。

表3　2023年度の受講者数と出身地　（　）は特別聴講学生

学年	受講者数	出身地						
		インドネシア	オーストラリア	ベトナム	香港	台湾	大韓民国	中華人民共和国
1	16(5)		1(1)	1	1	1	4(2)	8(2)
2	12					2	1	9
3・4	19	1					1	17
計	47(5)	1	1(1)	1	1	3	6(2)	34(2)

以上、2023年度の日本語実習・日本語演習の概要を述べた。

【参考資料】

大阪大学外国語学部（2023）『学生便覧2023』